

みたけ夢だより

10月号

横浜市立みたけ台小学校

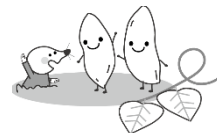
横浜市教育情報ネットワーク【Y・YNET】公開サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mitakedai/>

地域と学ぶ秋の実り

校長 長尾 晴美

4月からスタートした今年度も前期のまとめの時期となりました。「健やかな心と体 夢に向かって 地域と学ぶみたけの子」本校の教育目標にあるように、子ども達の活動の周りには常に地域の皆様の温かい目があります。9月にも様々な関わりがありました。

土志田さんの畑をお借りして2年生が育てているサツマイモは、ぐんぐんと根をはり、大きく育っています。それとともに伸びた雑草を、児童に先立って教職員総出で草取りをし、翌週続いて2年生児童も、お芋の収穫を願って草取り作業をしました。紫色のサツマイモの収穫が待ち遠しい2年生です。



3年生は総合的な学習の時間に、なし園農家の村田和美さんから学んでいます。村田さんからは、今年の春にかわいい黄色い花の「ろうばい」をいただき、玄関から1階奥の3年生の教室まであまい香りにつつまれたことがありました。毎年3年生は村田さんのなし園まで足を運び、どのように育っていくのか、花の受粉、摘果、袋がけ等一つ一つの作業を見たり聞いたりしながら、農家の方が苦労して育てている様子を間近に学んでいます。夏休みが開けてから、収穫の見学に行った3年生に、村田さんから立派に育った「はまなし」をいただき、3年生全員で味わわせていただきました。みずみずしく美味しい「はまなし」に、一口目から3年生の顔がほころんでいました。

わら細工でお世話になっている衛藤さんから、昨年の京カボチャに続いて、9月には大きな冬瓜が届けられました。ごろんとした冬瓜の一つ一つの大きさに、調理員さん達も驚きの顔でした。薄青緑色の冬瓜は優しい味で、味噌汁の具の中に入れてもらい、全校児童で味わいました。衛藤さんからは季節の花をいただくこともあり、その都度玄関や1階ホールに飾っています。今はコスモスが優しく迎えてくれています。

そしていよいよ5年生のみたけ米の収穫です。今年の猛暑をたくましく乗り切ることができたのも日々様子を見てくださった村田範雄さんのおかげです。お手伝いをしてくださる保護者や地域の方々のご協力のもと、稲刈りをする日ももうすぐです。

地域の温かい目に見守られて、ご協力いただけていることに感謝申し上げます。後期も運動会をスタートに子ども達の活動が続きます。朝の登校見守りから、校外学習の付き添いまで来月以降もたくさんお力を貸していただく事になります。どうぞよろしくお願いいたします。

